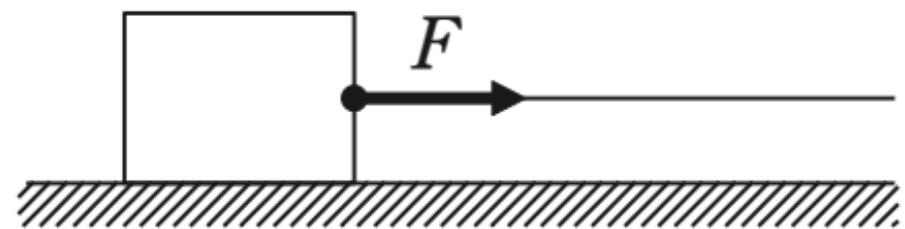


あらかく水平な床に質量 m の物体を置き、水平な向きに加えた力 F をしだいに大きくしていったところ、力 F が F_0 になったところで物体はすべりだした。



重力加速度の大きさは g とする。

- (1) 力 F が $\frac{F_0}{2}$ になったとき、物体にはたらいている静止摩擦力の大きさ f を求めよ。
- (2) 床と物体との間の静止摩擦係数 μ を求めよ。